

株式会社〇〇〇〇 △△ビル 殿

省エネルギー診断報告書

サンプル



20xx 年〇〇月

東京都地球温暖化防止活動推進センター

クール・ネット東京

20xx-〇〇〇

■総括

1. 省エネルギー診断概要

現地診断実施日

20xx 年〇月〇〇日

天気：晴れ

気温：30.5℃

診断実施者

東京都地球温暖化防止活動推進センター

//

△△ □□

〇〇 ▽▽

診断内容

- 事前調査書
- 省エネルギー対策に関するヒアリング
- 現地診断

2. エネルギー削減量等

- ◆ 想定されるエネルギー削減量 〇〇 kL/年
- ◆ 想定される二酸化炭素削減量 〇〇 t-CO₂/年
- ★ 想定される光熱水費削減額 〇〇 千円/年

省エネルギー診断報告書の構成

①（1、2 ページ）総括、削減効果のまとめ

本診断における省エネ対策実施後の予想効果をまとめています。

②（3 ページ～）事業所の概要

建物の規模や用途、各種エネルギー使用量および費用など、事業所の現状をまとめています。

③（13 ページ～）改善提案

運用改善（設備投資をせず、設備の運用を改善する方法）と設備改善（設備投資により設備を更新する方法）に分けて、省エネ対策をご紹介します。

20xx-〇〇〇

■省エネルギー診断に基づく二酸化炭素削減量等のまとめ

改善 提案 No.	提案	エネルギー の種類	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
			省エネ量	原油換算	CO ₂ 削減量	CO ₂ 削減率	削減額	導入費	投資 回収年
			MWh/年 千m³/年	kL/年	t-CO ₂ /年	%	千円/年	千円	年 ⑥/⑤
【運用改善】									
1	空調設定温度の適正化	電気	3.53	0.889	1.73	1.8	108		
2	空調設備の点検・清掃	電気							
3	給湯運転期間の見直し	電気							
4	その他（パソコンディスプレイの輝度調整）	電気							
合計				0.89	1.73	1.8	108		
【設備改善】									
5	高効率空調設備の導入	電気	3.55	0.894	1.74	1.8	108	7,624	-
6	高効率照明器具の導入（LED）	電気							
7	高効率照明器具の導入（誘導灯）	電気							
8	高効率変圧器の導入	電気							
合計				0.89	1.7	1.8	108	7,624	
総計		-	-	1.78	3.47	3.6	216	7,624	-

	対策実施前		対策実施後		削減量
総エネルギー使用量（原油換算値）	48.7 kL/年	—	46.9 kL/年	÷	1.78 kL/年
総CO ₂ 排出量	95.1 t-CO ₂ /年		91.63 t-CO ₂ /年		3.47 t-CO ₂ /年

※総計値は個々の提案を単純集計したものです。同時に実施できない提案もあります。

※①～③については、有効桁数を3桁で表示しているため、合計値は単純合計値と異なる場合があります。

④⑦は小数点以下1桁表示、⑤⑥は整数表示としています。

※導入費は概算値です。

【本頁の解説】

- ・提案ごとの削減量等を一覧にしてまとめています。
- ・本診断の削減量は省エネ量（省エネ対策により電気やガス、水道等の使用量がどれくらい減るか）に加え、原油換算量、CO₂排出量で表示しています。

20xx-〇〇〇

■事業所の概要

1. 事業所概要

(1) 主要事業内容

〇△業

(2) 建物規模

延床面積 〇, 〇〇 m²
 階数 地上 4 階
 竣工年月 1960 年 3 月 <竣工後 〇〇 年経過>
 改修年月 2008 年 5 月 <空調設備の更新>

(3) 事業所データ

建物用途 テナントビル（オフィス系）
 3F 役員室、会議室、事務室等
 2F 事務室、サーバー室等
 1F 事務室等
 従業員数 〇〇人
 利用者数 〇〇人

(4) 稼働時間、年間稼働日数・時間、稼働設備状況

対象	開始時刻	終了時刻	稼働 時間 (時間)	年間 稼働日数 (日)	年間 稼働時間 (時間)	稼働設備	備考
1、2、3F事務室等	9:00 ~	18:00	9	242	2,178	照、換	月～金（土日祝休日）
	9:00 ~	18:00	9	161	1,449	空	年間稼働期間：8ヶ月
2Fサーバー室	9:00 ~	18:00	9	242	2,178	照、換	月～金（土日祝休日）
	0:00 ~	24:00	24	365	8,760	空	年間稼働期間：12ヶ月

※稼働設備の凡例 空：空調設備、照：照明設備、換：換気設備

【本頁の解説】

- ・事業所の概要を事前調査書や診断時のヒアリング等をもとにまとめています。

20xx-〇〇〇

(5) 主要設備の構成及び屋内環境測定結果

①空調設備の構成及び温度測定結果

空調の方式：EHP（電気式ヒートポンプ）

	外気	測定点①	測定点②	測定点③	測定点④
部屋名または 測定箇所	玄関	3F 役員室	3F 会議室	2F 事務室	1F 休憩室
測定温度	〇〇℃	〇〇℃	〇〇℃	〇〇℃	〇〇℃
夏期設定温度		〇〇℃			
冬期設定温度		〇〇℃			
設備稼働状況		入			
備 考	東京都推奨室内温度：夏期＝28℃、冬期＝20℃				

②換気設備の構成及びCO₂濃度測定結果

主な換気設備：換気扇、全熱交換器

	外気	測定点①	測定点②	測定点③	測定点④
部屋名または 測定箇所	玄関	3F 役員室	3F 会議室	2F 事務室	1F 休憩室
測定 CO2 濃度	〇〇ppm	〇〇ppm	〇〇ppm	〇〇ppm	〇〇ppm
設備稼働状況		入			
備 考	ビル管理法の基準：1,000ppm 以下（3,000 ㎡以上のビルに適用）				

③照明設備の構成及び照度測定結果

主な照明器具：蛍光灯、LED 照明

	測定点①	測定点②	測定点③	測定点④
部屋名または測定箇所	3F 役員室	3F 会議室	2F 事務室	1F 休憩室
測定室の主な照明器具	FHF32W×2 灯			
測定照度	〇〇Lx	〇〇Lx	〇〇Lx	〇〇Lx
備考	JIS による照度範囲：例 事務室 500～1,000Lx			

④その他主要設備

設備名：エレベータ、サーバー、給湯設備等

⑤エネルギー「見える化」機器（デマンド監視装置、デマンドコントローラ、BEMS 等）の設置状況及び使用状況

設置されていません。

【本頁の解説】※省エネルギー診断報告書のみ

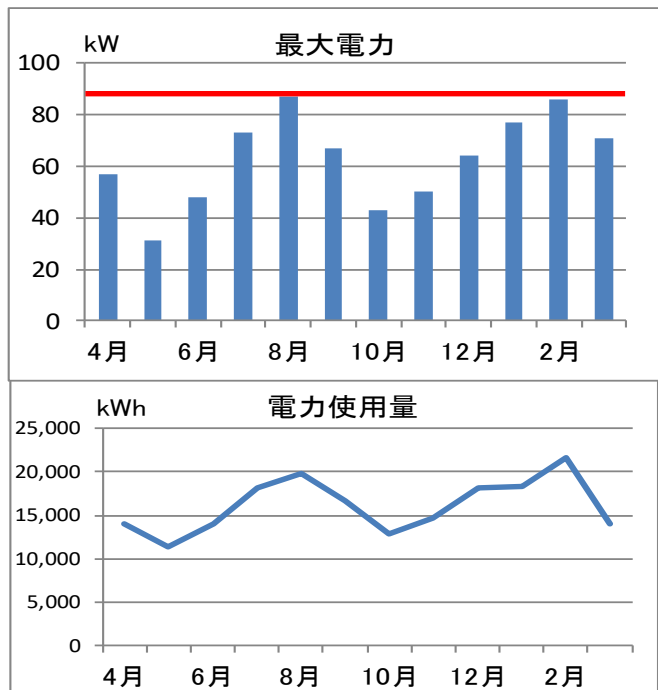
- ・診断時に実施した環境測定（室温、CO₂濃度、照度）の結果等をまとめています。

20xx-〇〇〇

2. 年間エネルギー使用量（費用）及びCO2 排出量

（1）月別エネルギー使用量（電力）

電力		電力	
		最大電力	電力使用量
		(kW)	(kWh)
20xx年	4月	57	14,000
	5月	31	11,353
	6月	48	14,005
	7月	73	18,172
	8月	87	19,782
	9月	67	16,718
	10月	43	12,845
	11月	50	14,668
	12月	64	18,160
20xx年	1月	77	18,249
	2月	86	21,617
	3月	71	14,000
合計		—	193,569
電力費用		—	5,900千円/年
単価		—	30.5円/kWh



表の赤字、グラフの赤線は最大電力の最大値を示しています。

◆コメント

- 最大電力及び電力使用量の変動は、夏期と冬期に増加しております。空調設備の負荷によるものと推測されます。

契約種別（選択約款含）	業務用電力	
契約条件等	契約電力	87kW
	受電電圧	6.0kV
	力率	100%
	トランス容量	450kVA
	電灯	100kVA×1
	動力	50kVA×1
		300kVA×1

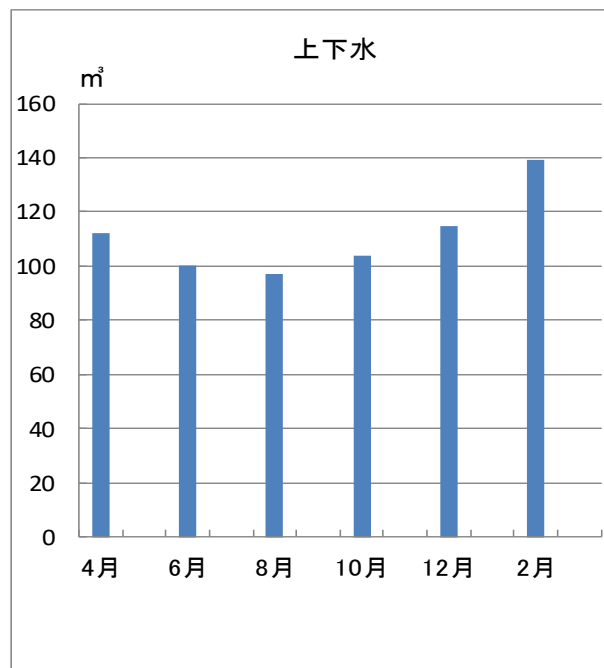
【本頁の解説】

- 事業所における現状のエネルギー使用量を月別に掲載しています。
- 改善提案前後の比較に用いるほか、事業所のエネルギー使用状況の特徴を把握することにも役立ちます。

20xx-〇〇〇

(2) 月別エネルギー使用量（水）

水		水	
		上水	下水
		(m ³)	(m ³)
2022年	4月	112	112
	5月		
	6月	100	100
	7月		
	8月	97	97
	9月		
	10月	104	104
	11月		
	12月	115	115
2023年	1月		
	2月	139	139
	3月		
合計		667	667
水道等費用		247千円/年	103千円/年
単価		370.3円/m ³	154.4円/m ³



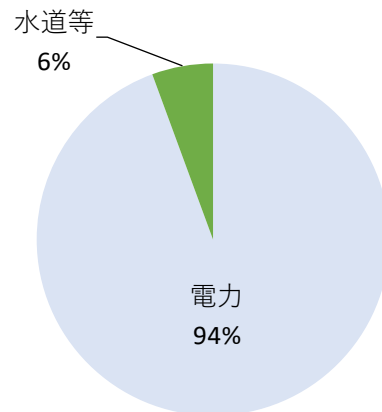
◆コメント

- ・上下水は、生活用水に使用されています。
- ・水道の使用量は、冬期に増加しています。原因を調査して省エネにつなげましょう。

20xx-〇〇〇

(3) 年間エネルギー費用割合

		年間費用 (千円)	
電力	電力使用量	5,900	5,900
	発電量		
燃料	都市ガス		-
	LPガス		
	A重油		
	灯油		
水道等	上水	247	350
	下水	103	
合計		6,250	



(4) 二酸化炭素排出量・原油換算エネルギー使用量

	電力		燃料					水			合計
	電力使用量 (MWh)	発電量 (MWh)	A重油 (kL)	灯油 (kL)	都市ガス (千m³)	LPガス (千m³)	LPガス (kg)	上水 (千m³)	下水 (千m³)	工水 (千m³)	
年間使用量合計	194							0.667	0.667		-
CO ₂ 排出量 (t-CO ₂ /年)	94.7	-						0.177	0.267		95.1
原油換算量 (kL/年)	48.7	-									48.7
総エネルギー使用量 (GJ/年)	1,890	-									1,890
原油換算比	100%	-									100%

※有効桁数を3桁で表示しているため、合計値は単純合計値と異なる場合があります。

◆延床面積	1,600	m ²
◆CO ₂ 排出原単位	59.2	kg-CO ₂ /m ² ・年
◆エネルギー消費原単位	1,180	MJ/m ² ・年

※原単位は、エネルギー使用量を建物面積等で割って、単位面積 (m²) 当たりのエネルギー使用量を表示 (kWh/m²・年、t-CO₂/m²・年等) するものです。

【本頁の解説】

- ・前頁の年間エネルギー使用量（費用）をもとに、(3) 年間エネルギー費用割合 (4) 二酸化炭素排出量・原油換算エネルギー使用量をまとめています。
- ・CO₂ 排出原単位は、「1 年間で延床面積 1 m²あたり〇kg のCO₂を排出している」ことを表しています。

20xx-〇〇〇

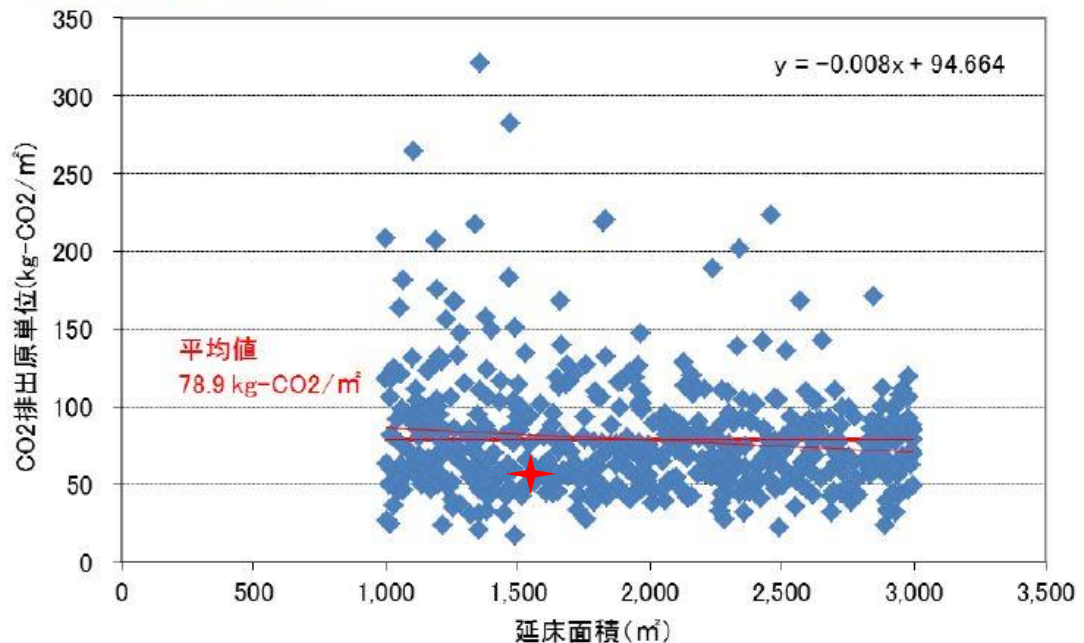
【参考】出典：東京都環境局 低炭素ベンチマーク [2012 実績改訂版]

区分番号:3(1) テナントビル(オフィス系、小規模)

①自己評価指標(ベンチマーク)

レンジ	平均値に対する比率	CO ₂ 排出原単位(kg-CO ₂ /㎡)の範囲	事業所数	事業所数の割合	平均延床面積(㎡)
A4	0.55以下	43.4 以下	49	9.5%	2014
A3 +	0.55超-0.60以下	43.4 超 47.4 以下	28	17.4%	1949
A3	0.60超-0.65以下	47.4 超 51.3 以下	25		1777
A3 -	0.65超-0.70以下	51.3 超 55.3 以下	37		1885
A2 +	0.70超-0.75以下	55.3 超 59.2 以下	32	15.7%	2058
A2	0.75超-0.80以下	59.2 超 63.2 以下	24		1934
A2 -	0.80超-0.85以下	63.2 超 67.1 以下	25		2022
A1 +	0.85超-0.90以下	67.1 超 71.1 以下	35	16.8%	2157
A1	0.90超-0.95以下	71.1 超 75.0 以下	24		2004
A1 -	0.95超-1.00以下	75.0 超 78.9 以下	28		2151
B2 +	1.00超-1.05以下	平均値 78.9 超 82.9 以下	26	13.5%	2023
B2	1.05超-1.10以下	82.9 超 86.8 以下	24		2026
B2 -	1.10超-1.15以下	86.8 超 90.8 以下	20		2118
B1	1.15超-1.50以下	90.8 超 118.4 以下	87	16.8%	1966
C	1.50超	118.4 超	53	10.3%	1660
合計			517	平均	1966

③CO₂排出原単位の散布図



※上記
の
参考

【本頁の解説】※省エネルギー診断報告書のみ

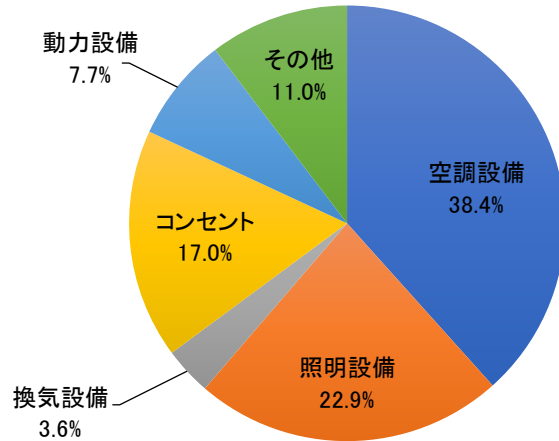
- ・前頁の CO₂ 排出原単位を用いて、東京都環境局「低炭素ベンチマーク」における位置づけを示しています。
- ・同じ業種の中で自社の事業所のCO₂ 排出レベルを把握することができます。

20xx-〇〇〇

(5) 主要設備のエネルギー使用比率（推定値）

①電力

電力使用設備名	使用量
空調設備	74,260kWh/年
照明設備	44,410kWh/年
換気設備	6,890kWh/年
コンセント	33,000kWh/年
動力設備	15,000kWh/年
その他	20,009kWh/年
合計	193,569kWh/年



【本頁の解説】※省エネルギー診断報告書のみ

- ・エネルギーごとに主要な設備のエネルギー使用比率をまとめています。
- ・どの設備がどの程度のエネルギーを消費しているのか把握することにより、省エネ対策の優先度を検討することができます。

20xx-〇〇〇

■過去に実施した省エネルギー対策

貴事業所では、以下の省エネ対策に取り組んでいました。

実施済み対策名

高効率照明器具の導入（LED）

写 真

写真：事務室のLED照明

実施済み対策名

照明の間引き

写 真

写真：間引きされた事務室のLED照明

【本頁の解説】

- ・事業所において、既に実施済みの省エネ対策を優良事例としてご紹介しています。

20xx-〇〇〇

■改善提案－1

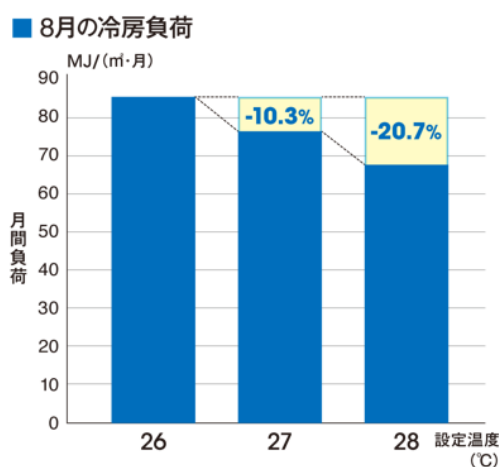
省エネ対策名

空調設定温度の適正化

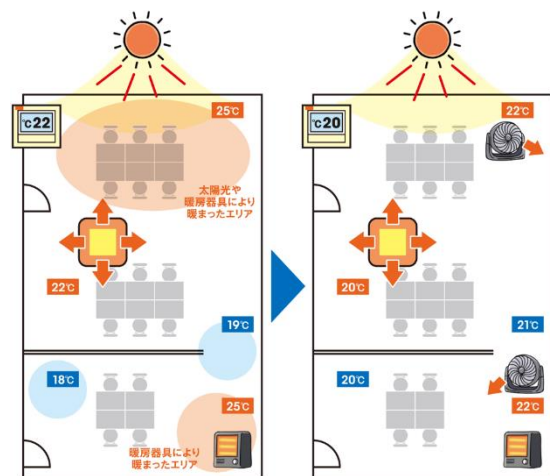
[省エネ対策の概要]

空調機の設定温度を見直してエネルギー使用量の削減を図ります（下図参照）。

東京都では、実際の室温で「夏期：28℃、冬期：20℃」を目安に、それを上（下）回らないよう上手に節電・湿度管理も併せて行い快適性を確保＞することを推奨しています。



図：冷房設定温度と空調負荷



図：室内温度ムラの緩和イメージ

出典：一般財団法人省エネルギーセンター
『ビル省エネ手帳 20xx』

出典：東京都『令和×年度版 中小規模事業所の省エネルギー対策・再生可能エネルギー活用テキスト』

[省エネ対策の留意点]

省エネ対策を実施する際の一般的な留意点は、以下の通りです。

- ・空調機の設定温度は実際の室温と異なることがあるため、室温を計測して室温が目標温度になるよう管理しましょう。
- ・空調時の室内規定温度については、事業所内で十分協議する必要があります。
- ・「暑い」・
- ・規定さ
- ・度を掲
- ・中間期
- ・機知
- ・空調運
- ・くすよう
- ・にしまし
- ・過剰な
- ・空調運
- ・転を防
- ・止する
- ・ことで
- ・電力使
- ・用量が
- ・削減で
- ・きる。
- ・ブラ
- ・インド
- ・やカー
- ・テンを
- ・活用
- ・して、
- ・窓から
- ・の熱の
- ・入射を
- ・防止
- ・しまし
- ・よう。

【本頁の解説】

- ・ご提案している省エネ対策の概要と実際の際の留意点について説明しています。

20xx-〇〇〇

[改善提案-2の説明]

[試算条件]

・現在の空調電力使用量

設置場所	概略仕様	① 消費 電力 (kW)	② 台数	③ 年間 運転時間 (h/年)	④ 負荷率 (%)	⑤=①×②×③×④ 年間電力 使用量 (kWh/年)
3F役員室、会議室等	P280形	7.247	2	1,449	15%	3,150
2F南側事務室	P160形	4.525	1	1,449	35%	2,295
2F北側事務室	P140形	3.710	1	1,449	35%	1,882
2Fサーバー室	P224形	5.745	1	8,760	35%	17,614
合計			5			24,941

- ・現在の空調機設定温度：冷房時26℃、暖房時24℃
 - ・空調機設定の見直し温度：冷房時1℃、暖房時1℃
 - ・削減率：空調設定温度を1℃緩和することにより10%の削減が期待できます。
- ※上表の年間電力使用量の数値は、小数点以下を四捨五入して表記しています。

[省エネ対策の効果]

<電力>

電力削減量	原油換算量	CO ₂ 削減量	削減額	投資金額
3.53 MWh/年	0.889 kL/年	1.73 t-CO ₂ /年	106 千円/年	投資は不要

エアコン使用基準

	つける基準	目標室温	設定温度
夏期(冷)			
冬期(暖)			

エアコンの利用について

1. エアコンのスイッチを入れるのは〇〇です。



【本頁の解説】

- ・前頁でご提案した省エネ対策の効果（エネルギー使用量の削減量）を試算と合わせて掲載しています。
- ・省エネ対策の効果は、エネルギー削減量（原油換算、CO₂換算含む）のほか、エネルギー費用の削減額も掲載しています。

20xx-〇〇〇

■改善提案－6

省エネ対策名

高効率照明器具の導入（LED）

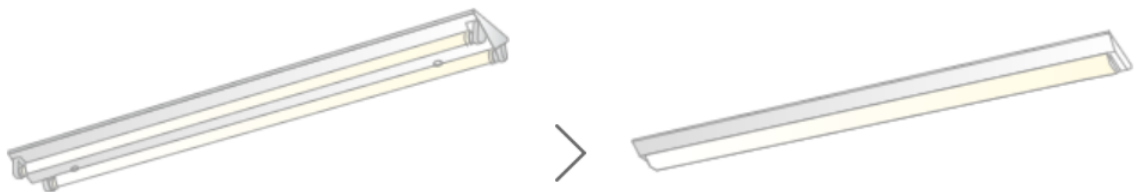
[省エネ対策の概要]

既設の照明器具を LED 照明に更新し、電力使用量の削減と長寿命化を図ります。

現在使用している照明器具は、LED 照明と比べると効率が低く寿命も短いため、ランプ交換の頻度も多くなります。

before

after



[省エネ対策の留意点]

省エネ対策を実施する際の一般的な留意点は、以下の通りです。

- ・室内照度は、室内環境（取付高さ、壁の色等）に影響されます。製品の選択は、使用電力の削減量だけでなく、既存照明器具との違い（光源色の種類、演色性、光の広がり等）室内環境に適した製品であることを確認しましょう。選定を誤ると「明るすぎる」・「暗い」といった事態を招く可能性があります。
- ・直管形 LED 照明は、光の方向が主として下方を向いています。そのため、LED の全光束が蛍光灯より小さくても、机上の明るさが変わりません。
- ・LED 照明の特徴は、天井面と壁面が多少暗くなるため、部分的に導入して問題のないことを確認してから全体に導入しましょう。
- ・日本照明工業会では、「照明を LED 化する際は照明器具一式の交換」を推奨しています。LED 照明の寿命は 40,000 時間とされていますが、ランプのみを交換した場合、器具の劣化により寿命を達成できない可能性があります。
- ・投資金額は参考価格です。複数の施工業者等から見積りを徴取してご検討ください。
- ・本提案の照明器具リストは、代表的な照明設備及び台数について記載してあります。貴事業所全体において、その他の効率の悪い照明器具があった場合は、LED 照明器具に交換することにより省エネ効果が得られます。
- ・照明設備の選定機種等によっては税が減免されます。詳細は■東京都支援策 ④【中小企業者向け省エネ促進税制（法人事業税・個人事業税の減免）】をご参照ください。



20xx-〇〇〇

[改善提案－6 の説明]

[試算条件]

・現在の照明電力使用量

設置場所	概略仕様	① 消費 電力 (kW)	② 台数	③ 年間 点灯時間 (h/年)	④ 負荷率 (%)	⑤=①×②×③×④ 年間電力 使用量 (kWh/年)
3F役員室、会議室等	FHF32W×2灯	0.0650	61	2,178	50%	4,318
2F南側事務室	FHF32W×2灯	0.0650	32	2,178	90%	4,077
1F事務室	FHF32W×2灯	0.0650	32	2,178	90%	4,077
各階トイレ	FHT24W×1灯	0.0250	24	2,178	50%	653
各階エレベータホール	FHT24W×1灯	0.0250	8	2,178	100%	436
合計			157			13,561

・更新後の照明電力使用量

設置場所	概略仕様	① 消費 電力 (kW)	② 台数	③ 年間 点灯時間 (h/年)	④ 負荷率 (%)	⑤=①×②×③×④ 年間電力 使用量 (kWh/年)
3F役員室、会議室等	FHF32W×2灯相当LED	0.0265	61	2,178	50%	1,760
2F南側事務室	FHF32W×2灯相当LED	0.0265	32	2,178	90%	1,662
1F事務室	FHF32W×2灯相当LED	0.0265	32	2,178	90%	1,662
各階トイレ	FHT24W×1灯相当LED	0.0100	24	2,178	50%	261
各階エレベータホール	FHT24W×1灯相当LED	0.0100	8	2,178	100%	174
合計			157			5,519

※上表の年間電力使用量の数値は、小数点以下を四捨五入して表記しています。

[省エネ対策の効果]

<電力>

電力削減量	原油換算量	CO ₂ 削減量	削減額	投資金額	回収年数
8.0 MWh/年	2.02 kL/年	3.93 t-CO ₂ /年	245 千円/年	4,393 千円	17.9 年

【本頁の解説】

- ・設備改善の提案では参考として、設備投資の概算費用である投資金額とその回収年数も目安として掲載しています。

20xx-〇〇〇

■その他の提案

1. 設備管理台帳等の整備

貴事業所では各設備の図面、資料、取扱説明書、点検記録等を整備されていましたが、設備管理台帳（機器仕様、台数、整備記録等）の整備はされていません。設備管理台帳等を整備すると、省エネ推進や機器の更新計画等が立てやすくなります。

設備管理台帳の例

NO. 0001

名称	空調機		設備番号	〇〇-〇〇	
メーカー名	〇〇〇〇(株)		仕様書等 関連図書名		
型名	〇〇-〇〇〇〇		取得価格(千円)	機器費	
				工事費	
設置年月日	2011年3月15日	設置場所	8F事務室南側		
仕様	容量〇〇kW……				
納入業者	〇〇〇空調(株)	連絡先		担当者	
工事業者	〇〇空調設備工事	連絡先		担当者	
通常管理ルール	①フィルター清掃は2週に一度とする。②6月と11月に業者点検をする。 ③室外機の熱交換フィンは3年ごとに洗浄する。				
修理履歴					
年月日	内容				修理費 (千円)
2015年11月15日	点検及び室外機交換フィン清掃、10台同時に実施 施行:〇〇工事(株)				〇〇 (10台分)

※機器1台ごとに作成します。

クール・ネット東京様式

出典：東京都『令和×年度版 中小規模事業所の
省エネルギー対策・再生可能エネルギー活用テキスト』

【本頁の解説】

- ・省エネ対策の効果を具体的に算出した改善提案以外にも、効果が見込まれる提案をいくつか選定してその概要を紹介しています。

20xx-〇〇〇

■報告書で使用了係数、計算式

1. 原油換算エネルギー使用量

＜直接排出（燃料の燃焼）＞

原油換算エネルギー使用量＝燃料等使用量×単位発熱量×原油換算係数

＜間接排出（電気及び熱）＞

原油換算エネルギー使用量＝燃料等使用量×一次エネルギー換算係数
×原油換算係数

2. 特定温室効果ガス排出量（CO₂）

＜直接排出（燃料の燃焼）＞

温室効果ガス排出量＝燃料等使用量×単位発熱量×C 排出係数×44/12

＜間接排出（電気及び熱）＞

温室効果ガス排出量＝燃料等使用量×CO₂ 排出係数

燃料の燃焼	単位発熱量	原油換算係数	C 排出係数
灯油 [L]	36.7 [GJ/kL]	0.0258 [kL/GJ]	0.0185 [t-C/GJ]
軽油 [L]	37.7 [GJ/kL]	0.0258 [kL/GJ]	0.0187 [t-C/GJ]
A 重油 [L]	39.1 [GJ/kL]	0.0258 [kL/GJ]	0.0189 [t-C/GJ]
LPG [t]	50.8 [GJ/t]	0.0258 [kL/GJ]	0.0161 [t-C/GJ]
都市ガス [m ³]	45.0 [GJ/千 Nm ³]	0.0258 [kL/GJ]	0.0136 [t-C/GJ]
電気及び熱	一次エネルギー換算係数	原油換算係数	CO ₂ 排出係数
購入電力 [kWh]	9.76 [GJ/MWh]	0.0258 [kL/GJ]	0.489 [t-CO ₂ /MWh]
蒸気(産業用) [GJ]	1.02 [GJ/GJ]	0.0258 [kL/GJ]	0.060 [t-CO ₂ /GJ]
蒸気(産業用以外) [GJ]	1.36 [GJ/GJ]	0.0258 [kL/GJ]	0.060 [t-CO ₂ /GJ]
温水・冷水 [GJ]	1.36 [GJ/GJ]	0.0258 [kL/GJ]	0.060 [t-CO ₂ /GJ]
水道及び工業用水 [m ³]	—	—	0.266 [t-CO ₂ /千 m ³]
公共下水道 [m ³]	—	—	0.400 [t-CO ₂ /千 m ³]

※都市ガス（低圧用）使用量の単位換算係数（m³→Nm³）：0.967Nm³/m³

※都市ガス（中圧用）使用量の単位換算係数（m³→Nm³）：0.957Nm³/m³

※LPG 使用量の単位換算係数（m³ → kg）：2.07kg/m³

※計算には、「地球温暖化対策報告書作成ツール」が使用できますのでご活用ください。

詳細はこちらから

<https://www8.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/ondanka/report/format/index.html>

地球温暖化対策報告書制度における係数一覧

<https://www8.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/ondanka/report/pdf/keisuuitiran.pdf>

20xx-〇〇〇

■東京都支援策

関連する制度

①【地球温暖化対策報告書制度】

事業者の方々が、簡単に二酸化炭素の排出量を把握でき、具体的な地球温暖化対策に取り組むことができるよう、事業所ごとのエネルギー使用量や地球温暖化対策等の実施状況を東京都へ報告する制度です。

- ㊦ <https://www.tokyo-CO2down.jp/learn/report/warming>
 クール・ネット東京 地球温暖化対策報告書制度ヘルプデスク
 (0570-03-3517)



②【地球温暖化対策PRシート】

自社の事業所のエネルギー使用量、省エネルギー対策の取組、省エネ診断の受診有無等について表示できます。



③【カーボンレポート制度】

テナントビルの CO2 削減実績やベンチマーク及び省エネルギー対策の取組状況等が表示できます。

助成金・減税・融資

④【中小企業者向け省エネ促進税制（法人事業税・個人事業税の減免）】

中小企業者が都内中小規模事業所において東京都が指定する省エネ設備等（空調設備、照明設備、小型ボイラ設備、再生可能エネルギー設備）の取得を行う場合に、事業税を減免します。

- ㊦ 減免に関すること
<https://www.tax.metro.tokyo.lg.jp/kazei/info/kangen-tokyo.html>
 主税局課税部法人課税指導課 法人事業税班 (03-5388-2963)
 主税局課税部課税指導課 個人事業税班 (03-5388-2969)



- ㊦ 導入推奨機器（減免対象機器）に関すること
https://www8.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/eco_energy/
 クール・ネット東京 省エネ導入推奨機器申請受付ヘルプデスク
 (03-5990-5087)



⑤【東京都中小企業制度融資】

設備投資を行う場合等に活用できる融資メニューがあります。

- ㊦ <https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/chushou/kinyu/yuushi/yuushi/>
 産業労働局金融部金融課 (03-5320-4877)



【本頁の解説】

- ・温暖化対策に関する東京都の支援策を紹介しています。
 また、それ以外の支援策を次の頁以降にて紹介しています。

20xx-〇〇〇

その他の支援策

⑥ 【 省エネ・再エネ等にかかるワンストップ相談窓口 】

都内中小企業者等のための省エネ・再エネ等に関する総合相談窓口です。

- ㊦ <https://www.tokyo-CO2down.jp/learn/one-stop>
クール・ネット東京 省エネ推進チーム (03-5990-5239)



⑦ 【 東京都地球温暖化対策ビジネス事業者登録・紹介事業 】

都の温暖化対策に協力し、具体的な温暖化対策の取り組みをサポートできる事業者を東京都が登録し、紹介しています。

- ㊦ <https://www.tokyo-CO2down.jp/learn/registration>
クール・ネット東京 省エネ推進チーム (03-5990-5087)



⑧ 【 事業所向け研修会等への講師派遣 】

業界団体・事業者等が主催する研修会等に無料で省エネの講師を派遣します。

- ㊦ <https://www.tokyo-CO2down.jp/seminar/small>
クール・ネット東京 省エネ推進チーム (03-5990-5087)



⑨ 【 業種別省エネルギー対策テキスト 】

個々の業種の特徴に適した省エネ対策をまとめたテキストを用意しています。

<https://www.tokyo-CO2down.jp/seminar/type/text>



⑩ 【 アニメで分かる省エネ 】

様々な省エネ対策を、アニメで分かりやすく紹介しています。

<https://www.tokyo-CO2down.jp/learn/save>



⑪ 【 東京ソーラー屋根台帳 】

都内にあるそれぞれの建物がどれくらい太陽光発電システム等に適しているかが一目で分かる「東京ソーラー屋根台帳（ポテンシャルマップ）」を公開しています。

- ㊦ <https://tokyosolar.netmap.jp/map/>
クール・ネット東京 普及連携チーム (03-5990-5065)



⑫ 【 区市町村、国の補助金等情報 】

国や区市町村による温暖化対策の支援策（助成金、支援策等）を紹介しています。

<https://www.tokyo-CO2down.jp/learn/save-support>



⑬ 【 メールマガジン等 】

東京都およびクール・ネット東京では、最新の環境情報（報道発表、HP 新着更新状況等）をメールマガジンや Twitter により定期的に配信しています。

- ・ 東京都環境局メールマガジン登録
<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/about/sns/magazine.html>
- ・ クール・ネット東京メールマガジン登録
<https://www.tokyo-CO2down.jp/guide/kouhou/melmaga>



20xx-〇〇〇

⑭【 DVD 等の貸し出し 】

クール・ネット東京では省エネルギー対策に活用していただける DVD や測定機器（照度計、放射温度計、二酸化炭素測定機等）を無料で貸し出しています。

<https://www.tokyo-CO2down.jp/guide/dvd>



⑮【 グリーンリース実践の手引き 】

グリーンリースの実例や手順を分かり易く解説した「グリーンリース実践の手引き」を公開しています。

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/businesses/green_lease.html



⑯【 省エネ改修効果診断ツール（見える化プロジェクト） 】

エネルギー使用量や設備情報を入力するだけで、設備改修の省エネ効果を簡単にシミュレーションでき、「省エネ改修効果診断書」として結果が表示されます。

<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/businesses/enquete2013/index.html>



⑰【 エネルギー最適化プロジェクト 】

- ・リーフレット「設備の最適化のススメ」

設備の最適化の解説、チューニング対策の取組み手順や削減メリットを整理した事例などを紹介しています。

- ・チューニング対策簡易診断ツール

エネルギー使用量や対策の実施状況を入力することで、運用改善による省エネ効果を簡単に把握できるツールです。

<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/businesses/chuning.html>



⑱【 HTT ＜電力をH減らす・T創る・T蓄める＞を進めよう 】

東京都は、HTT ＜電力をH減らす・T創る・T蓄める＞推進のため、様々な取組や支援策をポータルサイトで紹介しています。

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/tokyo_coolhome_coolbiz/index.html

